

「第14回新川森林祭」が開催されました。

令和元年11月1日（金）、朝日町棚山ファミリーランドにおいて「第14回新川森林祭」が開催されました。

この「新川森林祭」は、地球温暖化防止や環境保全・水源の確保・潤いと安らぎの提供など多様な役割を果たす森林の重要性について普及啓発するとともに、植樹活動により健全な森林を育成するため開催しています。管内での全国植樹祭の開催等により休止していましたが、この度全国植樹祭で高まった機運を継続させるために再開されたものです。

朝日町、東部林業協会、新川森林組合の主催で、加藤朝日町議会議長をはじめ、地元関係者を中心に約50名の参加があり、公園内でイロハモミジの記念植樹が行われました。

今回は、林業関係者が多かったことから、植樹活動では植栽前の穴掘りから作業をしていただき、いつも以上の作業内容に汗を流しておられました。

今後も新川地区の森づくり活動の機運が高まるイベントとして末永く継続されることを願っております。



朝日町長あいさつ



朝日町議会議長あいさつ



記念植樹の様子



集合写真